



田んぼプロジェクト最終号

R7.10.1(水)

ひまわり組

農園で稲刈りをしてから「おにぎりにして食べたい」と話していた子どもたち！昨日、みんなで精米に行き、「これで食べれるね」とワクワクしていました。

今日は、新米 6 合分を炊飯器で炊いて食べました。「いつもママしているよ」「お家でもやったことがある」と言いながら交代で米とぎをしました。友だちと協力しながら6のメモリまで水を入れ、スイッチオン！遊びながらも「あと 10 分で出来るって！」と炊飯器に表示される炊きあがり時間を確認する姿が見られました。

炊きたてを食べられたら…と思い、保育室で一人一個おにぎりを握って食べることにしました。「美味しそうな匂いする」「ご飯のいい匂い♪」と言いながら自分の好きな形に握りました。

おにぎりが出来ると、「お外で食べたい！」とリクエストがあったので、テラスから農園を見下ろしながら食べました。「美味しーい♡」とどの子もおにぎりを頬張っていました。食べ終わると「神様ありがとう」と空に向かって叫び、感謝する姿も見られましたよ。



精米機



3・2・1オープン！



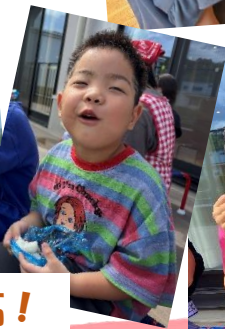
精米後のお米
はあったかいね



にぎにぎ♪



おにぎり最高！



田植えから始まった田んぼプロジェクトはこれにて終了！地域の方と米作りに携わり、米作りの大変さを経験することで、食べる事への感謝を知るきっかけになり、また食への興味関心が高まりました。